

千葉県における確認種数、絶滅危惧種の種数とその比率

資料 4

	分類群	千葉県 評価対象種数 T	消息不明・絶滅 X	最重要保護生物 A	重要保護生物 B	要保護生物 C	一般保護生物 D	(A+B+C)/T
	哺乳類	75	3	0	2	3	9	6.67%
	鳥類	413	17	39	32	55	26	30.51%
動	爬虫類	21	1	1	5	2	5	38.10%
	両生類	14	0	3	4	3	1	71.43%
	魚類*	1098	2	2	5	7	6	1.28%
物	昆蟲類	6632	23	78	74	113	79	4.00%
	貝類	1999	24	79	49	30	15	7.90%
	クモ類・甲殻類等	1838	4	23	18	15	16	3.05%
	小計	12090	74	225	189	228	157	5.31%

	維管束植物 植	2800	77	111	187	241	157	19.25%
	苔類	401	5	22	40			15.46%
	藻類*	28	1	19	6			89.29%
物	地衣類	250	12	11	17			11.20%
	菌類*	603	0	3	28			5.14%
	小計	4082	95	166	519			16.78%

魚類*：魚類の評価対象種は海域生息種を含む。

藻類*：大型淡水藻類

菌類*：大型担子菌類

蘇苔類、藻類、地衣類、菌類については、(A+B+C+D)/Tで算出

千葉県の保護上重要な野生動物 千葉県レッドリスト（動物編）<2006年改訂版>

千葉県産動物総目録 千葉県史料研究団 2003

千葉県の保護上重要な野生植物 千葉県レッドリスト（植物編）<2004年改訂版>

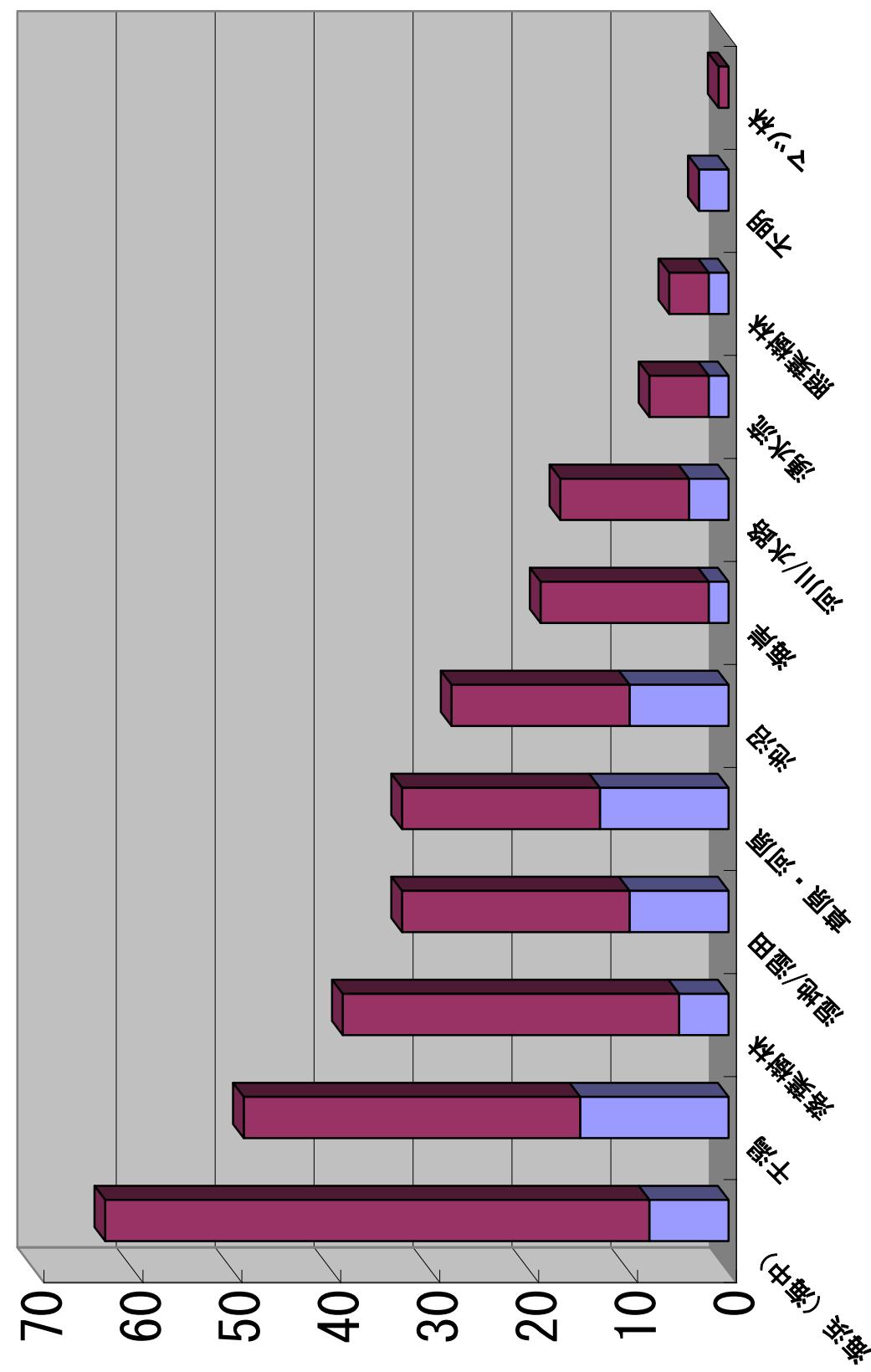
千葉県立中央博物館自然誌研究報告特別号5 2002. 房総の植物誌

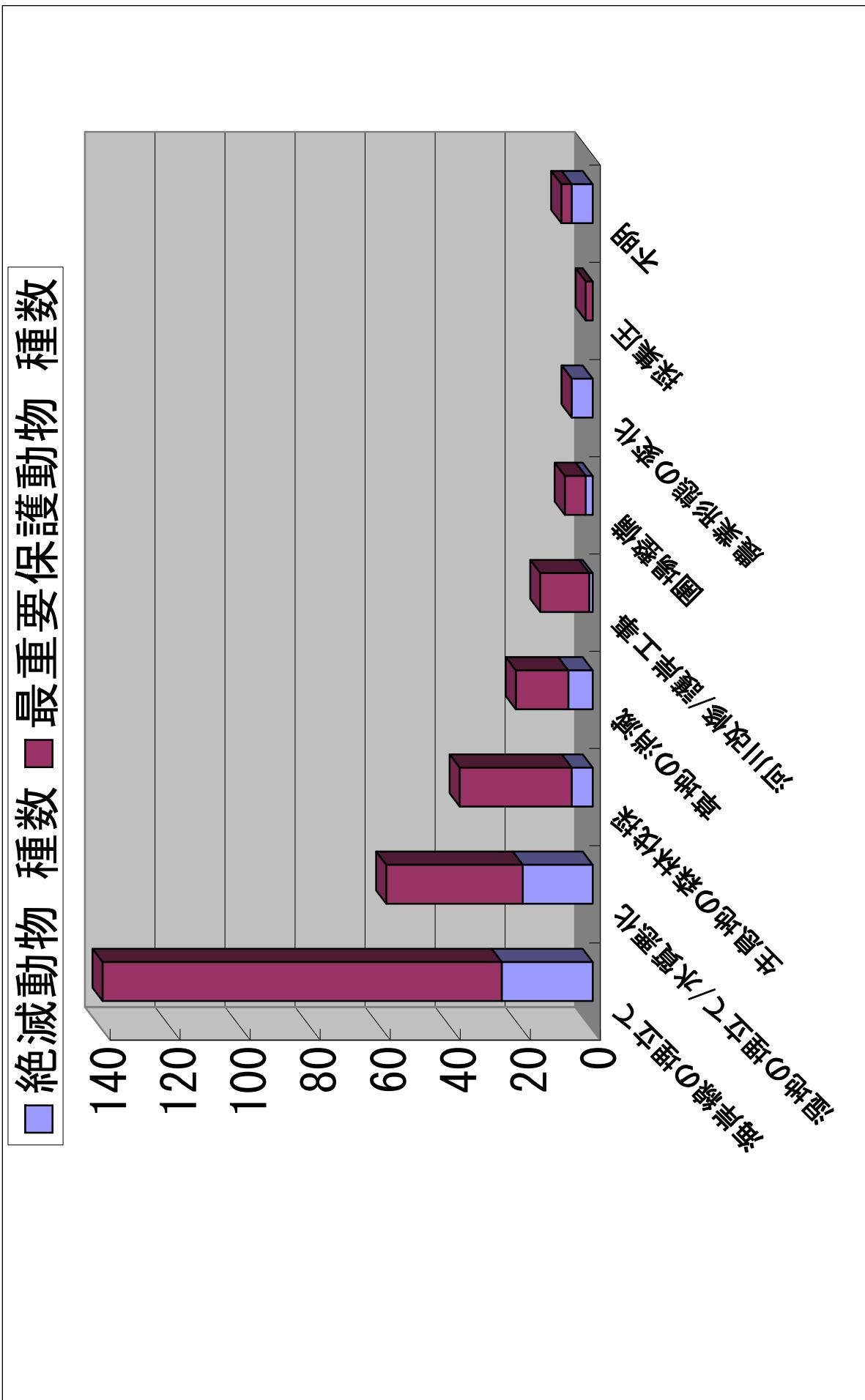
日本における確認種数、絶滅危惧種の種数とその比率

	評価対象種数(約)	絶滅 X	絶滅危惧Ⅰ A類	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 C	(A+B+C)/T D
哺乳類	200	4	12	20	16	16	24.00%
鳥類	400	13	17	25	47	16	12.71%
爬虫類	97	0	2	5	11	9	18.56%
両生類	64	0	1	4	9	5	21.88%
汽水・淡水魚類	300	3	29	29	18	12	25.33%
昆蟲類	29000	2	63		76	161	0.48%
貝類	1000	25	86		165	201	25.10%
クモ類・甲殻類等	4200	0	10		23	31	0.79%
小計		47	303		365	451	

維管束植物	7000	20	564	480	621	145	23.79%
蘚苔類	1800	0	110		70	4	10.00%
藻類	5500	5	35		6	24	0.75%
地衣類	1000	3	22		23	17	4.50%
菌類	16500	27	53		10	—	0.38%
小計		55	1264		730	190	

千葉県の絶滅種・最重要保護動物の生息環境とその種数【動物】

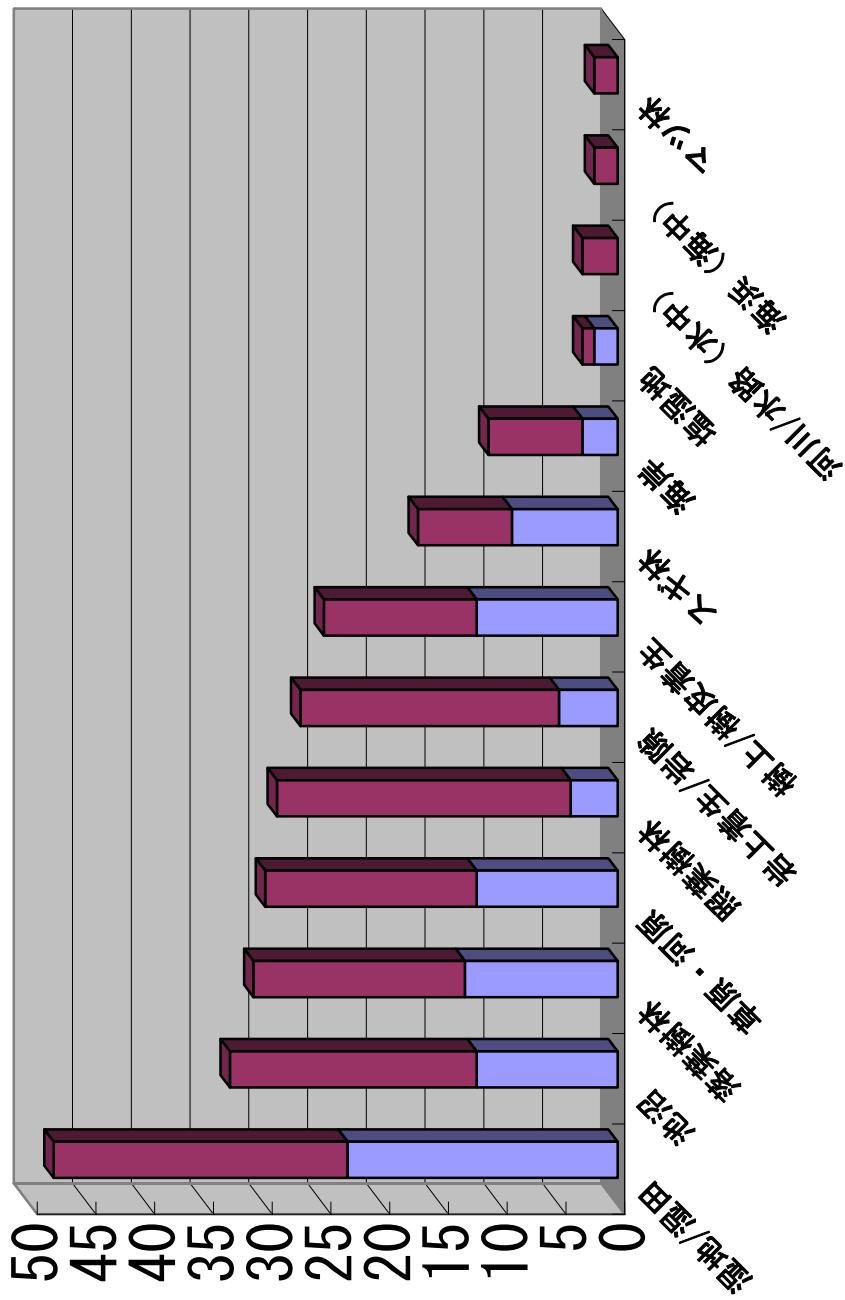




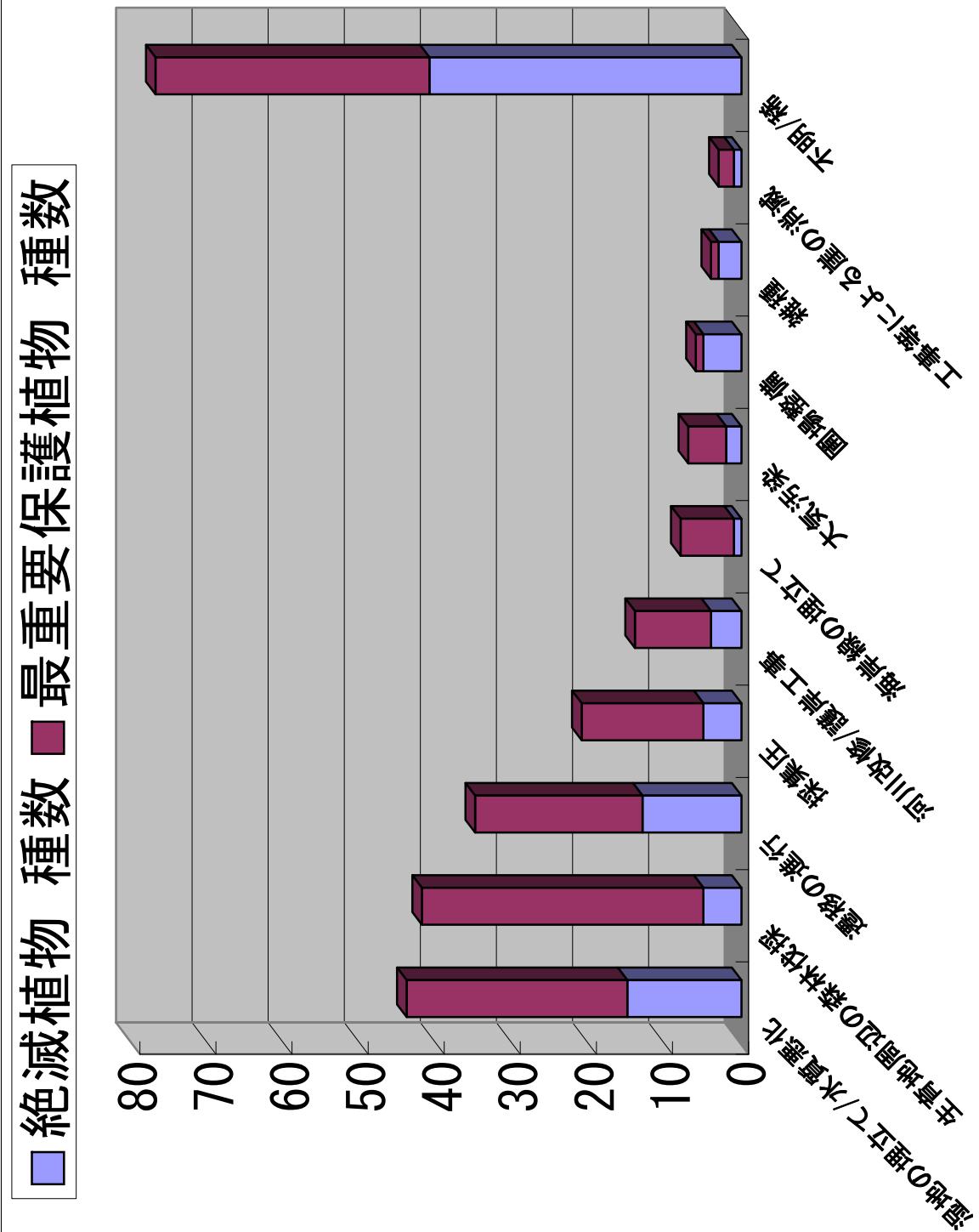
千葉県の絶滅種と最重要保護動物の絶滅・個体数減少の原因【動物】

千葉県の絶滅種と最重要保護植物の生育環境とその種数【植物】

□ 絶滅植物 種数 ■ 最重要保護植物 種数



千葉県の絶滅種と最重要保護植物の絶滅・個体数減少の原因【植物】



千葉県RDB動物2006：絶滅動物種の生息環境と絶滅の原因(1)

		絶滅種	絶滅種の生息環境（絶滅前の状況）	絶滅の原因
	哺乳類			
1	ヒナコウモリ科	ヤマコウモリ	(1956年市川市の樹洞で見つかったのが最後)	樹洞のある巨樹の減少、詳細不明
2	イタチ科	ニホンカワウソ	河川下流・沿岸 (1947年陸沢川上市場での目撃が最後)	護岸、漁業、詳細は不明
3	アシカ科	アシカ	沿岸域 (1907年頃の鯨子での目撃が最後)	護岸、漁業、詳細は不明
	鳥類			
4	サギ科	オオヨシヨイ	池、沼、川岸などヨシやガマの繁茂する湿地に棲息 (夏鳥)	土地利用の変化、宅地造成等によるため池の減少
5	コウノトリ科	コウノトリ	水田や湿地 (冬鳥)	湿地・ため池の減少、農業による餌生物の減少
6	トキ科	トキ	水田や湿地 (冬鳥)	湿地・ため池の減少、農業による餌生物の減少
7	トキ科	クロトキ	水田や湿地 (冬鳥)	湿地・ため池の減少、農業による餌生物の減少
8	カモ科	マガツ	広い湖沼水田 (冬鳥)	湿地、ため池の減少
9	カモ科	カリガネ	広い湖沼水田 (冬鳥)	湿地、ため池の減少
10	カモ科	ヒシクイ	広い湖沼水田 (冬鳥)	湿地、ため池の減少
11	カモ科	ハクアン	広い湖沼水田 (冬鳥)	湿地、ため池の減少
12	カモ科	サカツラガム	広い湖沼水田 (冬鳥)	湿地、ため池の減少
13	クイナ科	ヒメクイナ	池、沼、川岸などヨシや水草の繁茂する湿地	土地利用の変化、宅地造成等によるため池の減少
14	シギ科	オオシギ	河川や湿地 (冬鳥)	繁殖地の環境変化、湿地、ため池の減少
15	シギ科	コシギ	干涸、海岸、水田、湿地 (冬鳥)	湿地環境の減少
16	ハト科	カラスバト	広い常緑広葉樹の森 (留鳥)	森林規模の減少
17	ヤイロチョウ科	ヤイロチョウ	広い常緑広葉樹の森 (夏鳥)	森林規模の減少
18	サンショウウクイ科	サンショウウクイ	落葉広葉樹の森 (夏鳥)	森林規模の減少
19	モズ科	チゴモズ	開放的な草原と落葉広葉樹の森 (夏鳥)	草原の宅地化と森林規模の減少
20	モズ科	アカモズ	開放的な草原と落葉広葉樹の森 (夏鳥)	草原の宅地化と森林規模の減少
	爬虫類			
21	スッポン科	スッポン	河川中流域・湿地養殖池体由来の可能性あり	湿地、ため池の減少、農業の使用による餌生物の
	魚類			
22	キス科	アオギス	東京湾にあつた河口や干潟の周辺水域	広い面積の干潟の埋立て
23	コイ科	ゼニタナゴ	平野部の浅い湖沼、水草の多い土水路	圃場整備等による生息環境の改変
	昆虫類			
24	オイトトンボ科	コバネオイトトンボ	平地から丘陵部 湿水植物の豊富な古い池	護岸、埋立て、周辺林の消失、水域の富栄養化
25	カワトンボ科	アオハダトンボ	平地から丘陵部 水生植物の多い河川	護岸、水生植物の減少
26	トンボ科	ベツコウトンボ	平地 湿水植物の豊富な池	水質の悪化、詳細は不明
27	トンボ科	ミヤマアカネ	平地から丘陵部 水田とその周辺の土水路	詳細は不明
28	トンボ科	オオキントンボ	平地から丘陵部、広い解放水面近く低水植物の豊富な池	護岸、水質の悪化、水生植物の減少
29	バッタ科	アカハネバッタ	松林の中の草地	土地利用の変化、宅地化
30	コバシムシ科	コバシムシ	平地挺水植物の多い池	外来種の侵入、水質の悪化、水生植物の減少
31	ゲンゴロウ科	ゲンゴロウ	平地から丘陵部、水生植物の多い湿地、澤田やその周辺の土水路	外来種の侵入、水質の悪化、水生植物の減少
32	ヨガネムシ科	ダイコクヨガネ	丘陵部 牛の放牧場	農業環境の変化
33	ハムシ科	キヨネクハイムシ	平地、湧水起源の水生植物が豊富な湿地	埋立て、水域の富栄養化
34	イエバエ科	クロイエバエ	平地牧場	土地利用の変化、宅地化
35	イエバエ科	ミドリイエバエ	平地牧場	土地利用の変化、宅地化
36	イエバエ科	コミドリイエバエ	平地牧場	土地利用の変化、宅地化
37	イエバエ科	ノサシバエ	平地牧場	土地利用の変化、宅地化
38	イエバエ科	ミナミサシバエ	平地牧場	土地利用の変化、宅地化
39	クロバエ科	カエルキンバエ	平地湿田やその周辺の土水路、池沼	圃場整備等による寄生のカエルの著しい減少
40	シロチョウ科	ツマグロキチョウ	平地から丘陵部河川敷や耕作地周辺の斜面	土地利用の変化、宅地化
41	シジミチョウ科	クロシジミ	平地雜木林	土地利用の変化、宅地化
42	タテハチョウ科	ウラギンジヒヨウモン	丘陵地林縁の草地	土地利用の変化、宅地化
43	タテハチョウ科	オオウラギンヒヨウモン	丘陵地林縁の草地	土地利用の変化、宅地化
44	タテハチョウ科	ヒヨウモンモドキ	平地草地	土地利用の変化、宅地化
45	ヒトリガ科	マエアカヒトリ	平地二次林	土地利用の変化、宅地化
46	ヤガ科	ウスズミケンモン	平地二次林	土地利用の変化、宅地化
	甲殻類			
47	モクズガニ科	ハマガニ	汽水域	河口から海岸の埋立て
	多足類			
48	イッスムンカデ科	オオイッスムンカデ	平地 (原記載以降消息不明)	詳細不明
49	ツチムカデ科	チヨウシマムカデ	平地 (原記載以降消息不明)	詳細不明
50	ツチムカデ科	ホソツチムカデ	平地 (原記載以降消息不明)	詳細不明
	貝類			
51	アマオフネ科	ヒロクチカノコガイ	汽水域 (東京湾)	海岸の埋立て (大面積)
52	ウミニナ科	イボウミニナ	干潟潮間帶底泥	海岸の埋立て (大面積)
53	フトヘナタリ科	クロヘナタリ	汽水域 (東京湾)	海岸の埋立て (大面積)
54	トウガタガイ科	シゲヤスイトカケギ	干潟潮間帶底泥	海岸の埋立て (大面積)
55	イソチドリ科	イソチドリ	潮下帯種	海岸の埋立て (大面積)
56	ウツセミガイ科	ウツセミガイ	潮下帶種	海岸の埋立て (大面積)
57	オカミミガイ科	オカミミガイ	汽水域 (東京湾)	海岸の埋立て (大面積)
58	イタボガキ科	イタボガキ	潮下帯種	海岸の埋立て (大面積)
59	ザルガイ科	モクハチアオイ	潮下帶種	海岸の埋立て (大面積)
60	ブンブクヤドリガイ科	マゴコロガイ	汽水域 (東京湾)	海岸の埋立て (大面積)
61	バカガイ科	ユキガイ	干潟潮間帶底泥	海岸の埋立て (大面積)
62	ニッコウガイ科	イチョウシラトリ	干潟潮間帶底泥	海岸の埋立て (大面積)
63	ニッコウガイ科	オオサキガイ	潮下帶種	海岸の埋立て (大面積)
64	イソシジミ科	オチバガイ	干潟潮間帶底泥	海岸の埋立て (大面積)
65	イソシジミ科	ムラサキガイ	干潟潮間帶底泥	海岸の埋立て (大面積)
66	イソシジミ科	フジナミガイ	干潟潮間帶底泥	海岸の埋立て (大面積)
67	マルスダレガイ科	シオヤガイ	干潟潮間帶底泥	海岸の埋立て (大面積)
68	マルスダレガイ科	シラオガイ	干潟潮間帶底泥	海岸の埋立て (大面積)
69	マルスダレガイ科	ケマンガイ	干潟内湾砂礫底	海岸の埋立て (大面積)
70	マルスダレガイ科	イオウハマグリ	干潟アマモ場	海岸の埋立て (大面積)
71	マルスダレガイ科	オキアサリ	干潟内湾砂礫底	海岸の埋立て (大面積)
72	マルスダレガイ科	ハマグリ	干潟内湾砂礫底	海岸の埋立て (大面積)
73	マルスダレガイ科	ウラカガミ	潮下帶種	海岸の埋立て (大面積)
74	マルスダレガイ科	イヨダレ	潮下帶種	海岸の埋立て (大面積)

千葉県RDB動物2006；最重要保護動物の生息環境と絶滅危惧種になった原因（1）

		最重要保護生物種 (絶滅危惧種)	生息環境	絶滅危惧種になった原因
	鳥類			
1	サギ科	サンカノゴイ	湖沼、河川、湿田等の広大なヨシ原（夏）	広大なヨシ原を含む湿地環境の消滅
2	サギ科	ヨシゴイ	ヨシ・ガマの繁茂する湿地（夏鳥）	平野部の湿地の減少
3	サギ科	ミゾゴイ	溪畔林（夏鳥）	河川周辺の護岸や土地利用の変化
4	サギ科	カラシラサギ	海岸・河口・干潟などにある湿地（迷鳥）	平野部の湿地の減少
5	トキ科	クロツラヘラサギ	干潟などにある湿地（冬鳥）	平野部の湿地の減少
6	カモ科	アカハジロ	湖、池沼、河川下流部の湿地（冬鳥）	平野部の湿地の減少
7	タカ科	サシバ	谷津田（夏鳥）	平野部の湿地の減少、圃場整備
8	タカ科	チュウヒ	湖沼、河川、湿田等の広大なヨシ原（冬）	平野部の湿地の減少
9	キジ科	ウズラ	水田・河川敷やその周辺（冬鳥）	宅地造成等による草地の減少
10	クイナ科	クイナ	湖沼、河川、湿田等の広大なヨシ原（冬）	平野部の湿地の減少
11	クイナ科	ヒクイナ	湿地・湿田・湖沼畔（夏鳥）	平野部の湿地の減少
12	クイナ科	シマクイナ	谷津田（冬鳥）	平野部の湿地の減少
13	タマシギ科	タマシギ	谷津田（夏鳥）	平野部の湿地の減少、圃場整備
14	ミヤコドリ科	ミヤコドリ	広い干潟・砂浜・岩礁（冬鳥）	海岸線の埋立てや護岸
15	チドリ科	シロチドリ	海岸の干潟や砂浜	海岸の干潟や砂浜
16	チドリ科	ケリ	水田・河川敷やその周辺（冬鳥）	平野部の湿地の減少、圃場整備
17	シギ科	ヘラシギ	海岸・河口・干潟などにある湿地（旅鳥）	海岸線の埋立てや護岸
18	シギ科	シベリアオオハシシギ	海岸・河口・干潟などにある湿地（旅鳥）	海岸線の埋立てや護岸
19	シギ科	カラフトアオアシシギ	海岸・河口・干潟などにある湿地（旅鳥）	海岸線の埋立てや護岸
20	シギ科	ダイシヤクシギ	海岸・河口・干潟などにある湿地（旅鳥）	海岸線の埋立てや護岸
21	シギ科	ホウロクシギ	海岸・河口・干潟などにある湿地（旅鳥）	海岸線の埋立てや護岸
22	シギ科	ハリモモチュウシャクシギ	干潟・草地（旅鳥）	海岸線の埋立てや護岸
23	シギ科	チュウシジギ	河川や湖沼周辺の湿地・湿田・干潟	水辺の護岸や土地利用の変化
24	シギ科	オオジシギ	草地・湿地（旅鳥）	宅地造成等による草地・湿地の減少
25	セイタカシギ科	セイタカシギ	河川や湖沼周辺の湿地・湿田・干潟	水辺の護岸や土地利用の変化
26	ツバメチドリ科	ツバメチドリ	河川敷や干潟（旅鳥）	海岸線の埋立てや護岸
27	カモメ科	ズグロカモメ	干潟（冬鳥）	海岸線の埋立てや護岸
28	カモメ科	コアジサシ	海岸周辺の広い砂浜・河原	海岸線の埋立てや護岸
29	カモメ科	アカアシミツユビカモメ	干潟（冬鳥）	海岸線の埋立てや護岸
30	ウミスズメ科	ケイマフリ	沿岸域の海上（冬鳥）	漁業 不明
31	ウミスズメ科	カンムリウミスズメ	沿岸の岩礁域など	漁業 不明
32	フクロウ科	オオバズク	森林（夏鳥）	森林面積の減少
33	ヨタカ科	ヨタカ	平地から山地の森林（夏鳥）	森林面積の減少
34	アマツバメ科	アマツバメ	海岸の海食崖など（夏鳥）	不明
35	ツグミ科	クロツグミ	森林（夏鳥）	森林面積の減少
36	ウグイス科	オオセッカ	河川や湖沼畔の草原や湿地（留鳥）	水辺の護岸や土地利用の変化
37	ヒタキ科	コサメビタキ	森林（夏鳥）	森林面積の減少
38	カササギヒタキ科	サンコウチョウ	常緑広葉樹林（夏鳥）	森林面積の減少
39	ホオジロ科	コジュリン	湖沼、河川、湿田等の広大なヨシ原（夏）	広大なヨシ原を含む湿地環境の消滅
	爬虫類			
40	ウミガメ科	アカウミガメ	九十九里海岸南部に上陸産卵	海浜の開発
	両生類			
41	イモリ科	アカハライモリ	湿田・ため池・土水路	平野部の湿地の減少、圃場整備
42	アカガエル科	ツチガエル	湿田・ため池・土水路	平野部の湿地の減少、圃場整備
43	アカガエル科	ニホンアカガエル	湿田・ため池・土水路	平野部の湿地の減少、圃場整備
	魚類			
44	コイ科	ミヤコタナゴ	湧水起源の土水路	平野部の湿地の減少、圃場整備
45	ハゼ科	トビハゼ	干潟（東京湾）	海岸の埋立て（大面積）
	昆蟲類			
46	カゲロウ目	ヒトリガカゲロウ	平地・河川下流部・農業用水路	河川周辺の護岸や土地利用の変化
47	カゲロウ目	サトキハダヒラタカゲロウ	平地・土水路	平野部の湿地の減少、圃場整備
48	トンボ目	ホソミイトトンボ	平地・丘陵地の挺水植物の繁茂した池沼	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
49	トンボ目	オオセスジイトトンボ	平地・さまざまな水草のある古い池	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
50	トンボ目	ベニイトトンボ	平地・挺水植物の多い古い池	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
51	トンボ目	ヒヌマイトトンボ	平地・河口付近のヨシ原	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
52	トンボ目	モートンイトトンボ	平地・丘陵地の草の多い浅い湿地や休耕田	湿地環境の減少
53	トンボ目	オオモノサントンボ	平地・挺水植物の多い池や用水路	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
54	トンボ目	オツネントンボ	平地・丘陵地の挺水植物の繁茂した池沼	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
55	トンボ目	シロバネカワトンボ	丘陵地・山地渓流	採集圧
56	トンボ目	ミヤマサンエ	平地・河川中下流	河川改修
57	トンボ目	オジロサンエ	丘陵・山地渓流	溪流とその周辺の森林との分断
58	トンボ目	ナゴヤサンエ	平地・河川中下流	河川改修
59	トンボ目	トラフントンボ	平地・丘陵地の浮葉植物の繁茂する池	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
60	トンボ目	キイロヤマトンボ	丘陵地・河川上流	河川の護岸や土地利用の変化
61	トンボ目	ハネビロエゾトンボ	平地・丘陵地の湧水流を伴う湿地	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
62	トンボ目	エゾトンボ	平地・丘陵地の浅い湿地	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
63	トンボ目	ヨツボシトンボ	平地・丘陵地の挺水植物の繁茂した池沼	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
64	トンボ目	ギントンボ	平地・丘陵地の木立に囲まれた池	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
65	トンボ目	ヒメアカネ	平地・丘陵地の水生植物の繁茂する湧水流	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
66	トンボ目	ネキトンボ	平地・丘陵地の木立に囲まれた深い池	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
67	カワグラ目	スズキクサカワグラ	平地・湧水流	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
68	バッタ目	ハマズス	平地・砂浜	海岸の開発、砂丘の後退
69	バッタ目	オオオカメコオロギ	丘陵地・雜木林の周辺の草地	土地利用の変化、宅地開発
70	バッタ目	クロツヤコオロギ	平地・丘陵地・農耕地の周辺	土地利用の変化、宅地開発
71	バッタ目	ヤマトチビスズ	ヨシ原のある湿原	土地利用の変化、宅地開発
72	バッタ目	カヤコオロギ	自然度の高い草地、牧草地	土地利用の変化、宅地開発
73	バッタ目	カスミササキリ	平地・河川下流部のヨシ原	河川の護岸や土地利用の変化
74	バッタ目	オオクサキリ	河川敷、水田	河川の護岸や土地利用の変化
75	バッタ目	ヤマトマダラバッタ	海岸	海岸の開発、砂丘の後退
76	バッタ目	イナゴモドキ	草地	土地利用の変化、宅地開発
77	バッタ目	セグロイナゴ	広い面積の草原	土地利用の変化、宅地開発
78	カムシ目	ハルゼミ	マツ林	土地利用の変化、宅地開発

千葉県RDB動物2006；最重要保護動物の生息環境と絶滅危惧種になった原因（2）

79	カメムシ目	タガメ	湿地・池沼	圃場整備、農薬の流入、外来種の侵入
80	カメムシ目	アダチアカサシガメ	草地	土地利用の変化、宅地開発
81	カメムシ目	キュウシュウクチブトカメムシ	照葉樹林	森林面積の減少
82	コウチュウ目	ホソハンミョウ	河畔林・草地	河川の護岸や土地利用の変化
83	コウチュウ目	カラハハンミョウ	海浜砂地、河口砂地	海岸の開発、埋立て
84	コウチュウ目	クロカタビロオサムシ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
85	コウチュウ目	コハシニヨウモドキ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
86	コウチュウ目	キバネキバナガミズギワゴミムシ	河口砂地	干潟の埋立て
87	コウチュウ目	オオキバナガミズギワゴミムシ	河口砂地	干潟の埋立て
88	コウチュウ目	ギョウトクコミズギワゴミムシ	河口砂地	干潟の埋立て
89	コウチュウ目	ハマベゴミムシ	海浜砂地	海岸の開發、埋立て
90	コウチュウ目	クマガイクロアオゴミムシ	湿地	土地利用の変化、宅地開発
91	コウチュウ目	キイロホソゴミムシ	海岸河口のヨシ原	海岸の開発、埋立て
92	コウチュウ目	イスミナガゴミムシ	広葉樹林、谷津田	土地利用の変化、宅地開発
93	コウチュウ目	コガタノゲンゴロウ	池沼、湿地	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
94	コウチュウ目	シャープゲンゴロウモドキ	湧水をともなう池沼	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
95	コウチュウ目	オオイチモンジシマケンコロウ	湧水をともなう池沼	埋立て、農薬の流入、外来種の侵入
96	コウチュウ目	ネブトクワガタ	広葉樹林	森林面積の減少
97	コウチュウ目	オオクワガタ	広葉樹林	森林面積の減少
98	コウチュウ目	トゲフタオタマムシ	広葉樹林	森林面積の減少
99	コウチュウ目	ヒメボタル	照葉樹林	森林面積の減少、林道の整備
100	コウチュウ目	オオトラカミキリ	房総丘陵、モミ林	森林面積の減少
101	コウチュウ目	ハンノキカミキリ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
102	コウチュウ目	アサカミキリ	草地	土地利用の変化、宅地開発
103	コウチュウ目	クロマメヅウムシ	海浜	海岸の開発、砂丘の後退
104	コウチュウ目	オオネクイハムシ	池沼	土地利用の変化、宅地開発
105	コウチュウ目	ウスグロタマノミハムシ	照葉樹林	森林面積の減少
106	コウチュウ目	ハマベゾウムシ	海浜	海岸の開発
107	ハチ目	シブオナガコマユバチ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
108	ハチ目	ムツボシベッコウ	草地	土地利用の変化、宅地開発
109	ハチ目	ヤスマツツチバチ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
110	ハチ目	フルカワフトハカリバチ	草地	土地利用の変化、宅地開発
111	ハチ目	シロスジヨシブトハナバチ	海浜、草地	土地利用の変化、宅地開発
112	ハチ目	ウスルリモンハナバチ	海浜、草地	土地利用の変化、宅地開発
113	ハエ目	イシハラアブ	汽水池沼	海岸の開発、埋立て
114	ハエ目	クダマキモドキヤドリニクバエ	広葉樹林	森林面積の減少
115	ハエ目	バッタヤドリニクバエ	草地	土地利用の変化、宅地開発
116	ハエ目	メッツゲルニクバエ	広葉樹林	森林面積の減少
117	トリケラ目	ツマグロトビケラ	池沼	土地利用の変化、宅地開発
118	トリケラ目	ミサキソントビケラ	海岸近くの池沼	土地利用の変化、宅地開発
119	チョウ目	チヨウ類	ウラキンシジミ	森林面積の減少
120	チョウ目	チヨウ類	オオウラギンスジヒョウモン	土地利用の変化、宅地開発
121	チョウ目	チヨウ類	ウラギンヒヨウモン	土地利用の変化、宅地開発
122	チョウ目	ガ類	オビグロスズメ	森林面積の減少
123	チョウ目	ガ類	カバイロシヤチホコ	森林面積の減少
	クモ類	クモ類		
124	カネコトタテグモ科	カネコトタテグモ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
125	ジグモ科	ワスレナグモ	草地	土地利用の変化、宅地開発
126	コガネグモ科	コケオニグモ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
	甲殻類	甲殻類		
127	スナホリムシ科	ヒガタスナホリムシ	河口の干潟	干潟の埋立て
128	コツヅムシ科	ヒメコツヅムシ	河口の干潟	干潟の埋立て
129	ヌマエビ科	ミソレヌマエビ	河川から海岸（両側回遊性）	河川改修、砂防ダムや堰堤
130	ヌマエビ科	トゲナシヌマエビ	河川から海岸（両側回遊性）	河川改修、砂防ダムや堰堤
131	ヌマエビ科	ヒヌマエビ	河川から海岸（両側回遊性）	河川改修、砂防ダムや堰堤
132	スナガニ科	アリアケモドキ	干潟	海岸の開発、埋立て
133	スナガニ科	ハラグクレコガニ	干潟	海岸の開発、埋立て
134	ベンケイガニ科	ウモレベンケイガニ	干潟	海岸の開発、埋立て
	多足類	多足類		
135	フサヤスデ科	シノハラフサヤスデ	海浜	海岸の開発、埋立て
136	フサヤスデ科	イソフサヤスデ	海岸岩礁	海岸の開発
137	フサヤスデ科	ハイイロチビケフサヤスデ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
138	オビヤスデ科	トワダオビヤスデ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
139	ハバヤスデ科	トラフバヤスデ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
140	ハガヤスデ科	コブヤスデ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
141	エダヒゲムシ科	サンゴホンエダヒゲムシ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
142	エダヒゲムシ科	イシカワリモタマエダヒゲムシ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
143	イシムカデ科	キスジシムカデ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
144	イシムカデ科	タジマガハラヒトシムカデ	広葉樹林	土地利用の変化、宅地開発
145	メナシムカデ科	ケアカムカデ	広葉樹林	森林面積の減少
146	マツジムカデ科	サキブトジムカデ	海岸岩礁	海岸の開発
	貝類			
147	ユキスズメガイ科	ミヤコドリ	干潟潮干帯礫底	海岸の埋立て（大面積）
148	オニノツノガイ科	カヤノミカニモリ	干潟潮干帯礫底	海岸の埋立て（大面積）
149	オニノツノガイ科	コベルトカニモリ（コオロギ）	干潟潮干帯礫底	海岸の埋立て（大面積）
150	フトヘナタリ科	フトヘナタリ	汽水性種 アシ原底泥	海岸の埋立て（大面積）
151	フトヘナタリ科	ヘナタリ	干潟 内湾潮干帶泥底	海岸の埋立て（大面積）
152	フトヘナタリ科	カワアイ	干潟 内湾潮干帶泥底	海岸の埋立て（大面積）
153	ウミニナ科	ウミニナ	干潟 内湾潮干帶泥底	海岸の埋立て（大面積）
154	ウキツボ科	ウネハマツボ	潮下帶種	海岸の埋立て（大面積）
155	モツボ科	シマモツボ	潮下帶種	海岸の埋立て（大面積）
156	ホソツジショウジガイ科	マツシマツボ	潮下帶種	海岸の埋立て（大面積）
157	カワガツツボ科	ワカウラツボ	潮下帶種	海岸の埋立て（大面積）
158	イツマテガイ科	カタヤマガイ	淡水性種 平地の池	土地利用の変化、宅地開発
159	エゾマメタニシ科	メタニシ	淡水性種 平地の池	土地利用の変化、宅地開発

千葉県RDB動物2006：最重要保護動物の生息環境と絶滅危惧種になった原因（3）

160 サザナミツボ科	サザナミツボ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
161 イソマイマイ科	イトコシタダミ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
162 イソマイマイ科	シラギク	干潟潮干葦磈底	海岸の埋立て（大面積）
163 イソマイマイ科	アラウスマキ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
164 イソマイマイ科	イソマイマイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
165 ミズゴマツボ科	ミズゴマツボ	汽水性種 底泥	海岸の埋立て（大面積）
166 タマガイ科	アダムスタマガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
167 センマイドオシ科	センマイドオシ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
168 ハナゴウナ科	ヒモイカリナマコツマミガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
169 ハナゴウナ科	ヘソアキゴウナ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
170 フトコロガイ科	マルテンスマツムシ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
171 フトコロガイ科	スマスシラゲガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
172 テングニシ科	テングニシ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
173 タケノコガイ科	イボヒメトクサ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
174 タクミニナ科	タクミニナ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
175 イソチドリ科	マキモノガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
176 スイフガイ科	ツマベニカイコガイダマシ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
177 スイフガイ科	カミスジカイコガイダマシ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
178 スイフガイ科	ツララガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
179 ヘコミツラガイ科	ツウキョウシリフトカイコガイダマシ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
180 ヘコミツラガイ科	ヒメコメツブ	汽水性種 潮干帯上部	海岸の埋立て（大面積）
181 オカミミガイ科	マキスジコミミガイ	汽水性種 岩礁潮干帯上部	海岸の埋立て（大面積）
182 オカミミガイ科	カシノメガイ	森林性種	土地利用の変化、宅地開発
183 オカミミガイ科	スジケシガイ	淡水性種 平地の湧水起源の池	土地利用の変化、宅地開発
184 ヒラマキガイ科	ミズコハクガイ	河川敷、海岸構造	河川の護岸や海岸の環境改変
185 サナギガイ科	ナタネキバサナギガイ	平地、森林性種	土地利用の変化、宅地開発
186 キセルガイ科	スルガガゼル	森林性種	森林面積の減少
187 キセルガイ科	オクガタキゼル	森林性種	森林面積の減少
188 キセルガイ科	ヒメギセル	森林性種	森林面積の減少
189 イガイ科	ケガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
190 イガイ科	カラスノマクラ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
191 ハボウキガイ科	タイラギ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
192 イシガイ科	カラスガイ	淡水性種 平地の湖沼	土地利用の変化、圃場整備
193 ツキガイ科	イセシラガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
194 フタバシラガイ科	シオガマ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
195 フタバシラガイ科	マンゲツシオガマ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
196 ブンブヤドリガイ科	マルヘノジガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
197 ワロコガイ科	オウギワロコガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
198 ワロコガイ科	イソカゼ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
199 ザルガイ科	チゴトリガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
200 バカガイ科	アリンガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
201 バカガイ科	オオトリガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
202 バカガイ科	カモジガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
203 バカガイ科	ミルクイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
204 バカガイ科	ヤチヨノナガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
205 イソハマグリ科	チドリマスオ	干潟潮干帯砂底	海岸の埋立て（大面積）
206 イソハマグリ科	クチバガイ	干潟潮干帯砂礫底	海岸の埋立て（大面積）
207 マテガイ科	オオマテ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
208 マテガイ科	バラフマテ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
209 ユキノアシタ科	ユキノアシタ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
210 ニッコウガイ科	ヒラザクラ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
211 ニッコウガイ科	クモリザクラ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
212 ニッコウガイ科	アミメザクラ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
213 ニッコウガイ科	ユウシオガイ	干潟潮干帯砂泥底	海岸の埋立て（大面積）
214 ニッコウガイ科	ハツザクラ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
215 ニッコウガイ科	アワジザガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
216 アサジガイ科	ヨセザガラ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
217 フナガタガイ科	タガソデモドキ	干潟潮干帯磈底	海岸の埋立て（大面積）
218 フナガタガイ科	ウネナシトマヤガイ	干潟潮干帯磈底	海岸の埋立て（大面積）
219 マルスダレガイ科	ミジンシラオ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
220 マルスダレガイ科	フスマガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
221 イワホリガイ科	クシケガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
222 イワホリガイ科	チヂミガイ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
223 オオノガイ科	クシケマスオ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
224 オオノガイ科	ハマカゼ	潮下帯種	海岸の埋立て（大面積）
225 ソトオリガイ科	ヨオキナガイ	干潟 内海潮干帯泥底	海岸の埋立て（大面積）

千葉県RDB植物2004；絶滅植物種の生育環境と絶滅の原因（1）

		絶滅植物種	生育環境	絶滅の原因
シダ植物	1	オシダ科	シノブカグマ	杉林
シダ植物	2	オシダ科	ミヤマメシダ	杉林
シダ植物	3	オシダ科	サキモリイヌワラビ	杉林
シダ植物	4	オシダ科	イズヤブソテツ	杉林
シダ植物	5	オシダ科	キヨズミメシダ	杉林
シダ植物	6	オシダ科	ミヤマクマワラビ	杉林
シダ植物	7	オシダ科	カズサイノデ	杉林
シダ植物	8	オシダ科	オニイノデ	杉林
シダ植物	9	オシダ科	アカメイノデ	杉林
シダ植物	10	オシダ科	イブキシダ	落葉樹林
シダ植物	11	チャセンシダ科	チャセンシダ	岩隙
シダ植物	12	シシラン科	シシラン	樹上着生
種子植物	1	キンポウゲ科	キクザキイチゲ	落葉樹林
種子植物	2	キンポウゲ科	ヒメキンポウゲ	塩湿地/池沼
種子植物	3	キンポウゲ科	ヒメバイカモ	湿田
種子植物	4	キンポウゲ科	バイカモ	池沼
種子植物	5	ボタン科	ヤマシャクヤク	落葉樹林
種子植物	6	オトギリソウ科	アゼオトギリ	湿田
種子植物	7	モウセンゴケ科	ムジナモ	池沼
種子植物	8	アブラナ科	ミズタガラシ	湿田
種子植物	9	アブラナ科	ハナハタザオ	草原・河原
種子植物	10	ベンケイソウ科	イワレンゲ	岩隙
種子植物	11	ユキノシタ科	コチャルメルソウ	落葉樹林
種子植物	12	マメ科	ヒロハクサフジ	海岸
種子植物	13	スミレ科	エゾノタチツボスマリ	落葉樹林
種子植物	14	スミレ科	ナガバノスミレサイシン	落葉樹林
種子植物	15	スミレ科	タチスミレ	河原
種子植物	16	ミソハギ科	ヒメカシグサ	湿地
種子植物	17	ミソハギ科	ミズスギナ	池沼
種子植物	18	アリノトウグサ科	タチモ	池沼
種子植物	19	サクラソウ科	サワトラノオ	池沼
種子植物	20	キョウチクトウ科	チョウジソウ	河原
種子植物	21	ガガイモ科	クサタチバナ	落葉樹林
種子植物	22	ムラサキ科	ムラサキ	河原
種子植物	23	シソ科	カイジンドウ	草原・河原
種子植物	24	シソ科	ムシャリンンドウ	草原・河原
種子植物	25	シソ科	セキヤノアキショウジ	落葉樹林
種子植物	26	シソ科	コナミキ	海岸
種子植物	27	シソ科	ナミキソウ	海岸
種子植物	28	ゴマノハグサ科	クチナシグサ	落葉樹林
種子植物	29	ゴマ科	ヒシモドキ	池沼
種子植物	30	タヌキモ科	ヒメタヌキモ	湿地/池沼
種子植物	31	キク科	オクモミジハグマ	落葉樹林
種子植物	32	キク科	タカサゴソウ	草原・河原
種子植物	33	キク科	ミコシギク	草原・河原
種子植物	34	キク科	フクオウソウ	落葉樹林
種子植物	35	キク科	ミヤコアザミ	草原・河原
種子植物	36	キク科	ヒメヒゴタイ	草原・河原
種子植物	37	オモダカ科	マルバオモダカ	湿地
種子植物	38	ヒルムシロ科	オオササエビモ	池沼
種子植物	39	ヒルムシロ科	コバノヒルムシロ	池沼

千葉県RDB植物2004；絶滅植物種の生育環境と絶滅の原因（2）

種子植物	40	ヒルムシロ科	センニンモ	池沼	水質悪化
種子植物	41	ヒルムシロ科	ヒロハノエビモ	池沼	水質悪化
種子植物	42	ヒルムシロ科	イトクズモ	塩湿地	水質悪化
種子植物	43	ユリ科	ユウスゲ	草原・河原	稀 遷移
種子植物	44	アヤメ科	ヒメシャガ	落葉樹林	稀
種子植物	45	ホシクサ科	ヤマトホシクサ	湿地	稀 開発
種子植物	46	イネ科	ヒナザサ	湿地	稀
種子植物	47	イネ科	コゴメカゼクサ	湿地	稀
種子植物	48	ウキクサ科	ヒンジモ	池沼	水質悪化 園場整備
種子植物	49	カヤツリグサ科	アズマスゲ	落葉樹林	稀
種子植物	50	カヤツリグサ科	ヤチカワズスゲ	湿地	遷移 開発
種子植物	51	カヤツリグサ科	ツクシオオガヤツリ	湿地	稀 開発
種子植物	52	カヤツリグサ科	ヤリテンツキ	湿地	稀
種子植物	53	カヤツリグサ科	クジュウクリテンツキ	湿地	稀
種子植物	54	カヤツリグサ科	ナガボトネテンツキ	湿地	開発 園場整備
種子植物	55	カヤツリグサ科	クロタマガヤツリ	湿地	稀
種子植物	56	カヤツリグサ科	イガクサ	湿地	稀
種子植物	57	カヤツリグサ科	コホタルイ	湿地	稀
種子植物	58	カヤツリグサ科	ケシンジュガヤ	湿地	稀 遷移
種子植物	59	ラン科	イヨトンボ	湿地	稀
種子植物	60	ラン科	ミズトンボ	湿地	稀 遷移 採集圧
種子植物	61	ラン科	ギボウシラン	照葉樹林	稀
種子植物	62	ラン科	ササバラン	草原・河原	稀
種子植物	63	ラン科	ヤマトキソウ	湿地	稀
種子植物	64	ラン科	カシノキラン	樹上着生	稀 採集圧
種子植物	65	ラン科	マツラン（ベニカヤラン）	樹上着生	稀 採集圧
蘇苔類	1	ミズゴケ科	フナガタミズゴケ	湿地	開発
蘇苔類	2	ミズゴケ科	オオミズゴケ（ミズゴケ）	湿地	開発 採集圧
蘇苔類	3	イトヒバゴケ科	ツルゴケ	照葉樹林	不明
蘇苔類	4	クジャクゴケ科	コキジノオゴケ	照葉樹林	森林の伐採
蘇苔類	5	ツノゴケ科	キノボリツノゴケ	照葉樹林	森林の伐採
藻類	1	シャジクモ科	テガヌマフラスコモ	池沼	水質悪化
地衣類	1	ウメノキゴケ科	チヂレトコブシゴケ	樹皮着生	不明
地衣類	2	ウメノキゴケ科	ゴヘイゴケ	樹皮着生	不明
地衣類	3	ウメノキゴケ科	ヨコワサルオガセ	樹上着生	不明
地衣類	4	ムカデゴケ科	ウラジロゲジゲジゴケ	岩隙	不明
地衣類	5	ムカデゴケ科	コフキゲジゲジゴケ	岩隙 樹皮着生	大気汚染
地衣類	6	カブトゴケ科	エビラゴケ	樹皮着生	不明
地衣類	7	カブトゴケ科	チヂレカブトゴケ	樹皮着生	不明
地衣類	8	カブトゴケ科	ニセキンブチゴケ	樹皮着生	森林の伐採
地衣類	9	カワラゴケ科	カワラゴケ	樹皮着生	大気汚染
地衣類	10	イワノリ科	カワホリゴケ	樹皮着生 岩隙	不明
地衣類	11	イワノリ科	ヤマトカワホリゴケ	樹皮着生 岩隙	不明
地衣類	12	ツブノリ科	コバノヤスデゴケモドキ	岩隙	不明